

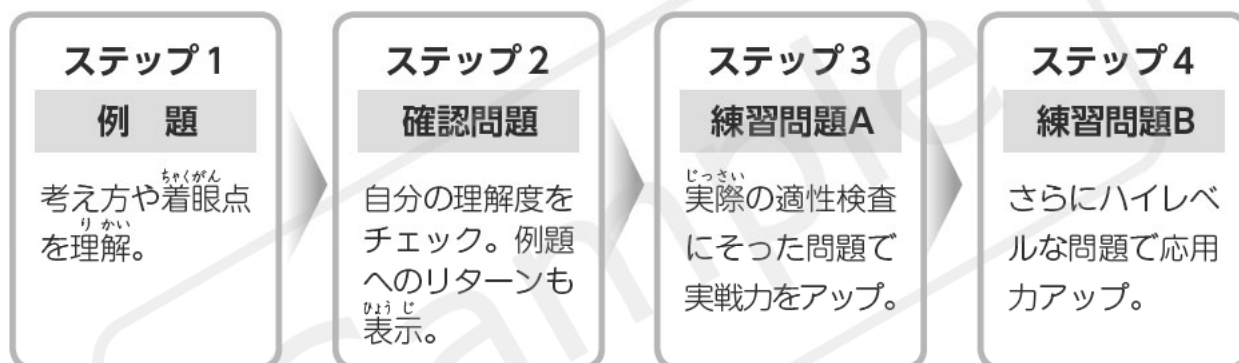
この本の特色と使い方

この問題集は、「思考力」「表現力」「判断力」「分析力」をみる総合的な問題を集めたものです。

まずは、覚えなければいけない知識は何か、どうすれば考えをすばやくまとめられるか、どう表現すればわかりやすいかといったことを意識しながら学習しましょう。そして、基礎的な問題から類題、さらに応用的な問題へと学習を進めて、適性検査に必要な力を身につけてください。

各課は4ステップで構成されています。

ステップ1～3では、基本的な考え方や知識が完全に身につけていることを確認しながら学習を進めてください。ステップ4では、さらに幅広い形式の問題や、複数の考え方が組み合わさった高度な問題に挑戦して、応用力を高めましょう。



もくじ

1	読解	2
2	環境問題	8
3	表現	14
4	日本地理	20

2

環境問題

テーマ

- ごみの種類と、その分別についての意識を高める。
- ごみを減らす社会の取り組みについて知り、リサイクルに関するマークを覚える。
- ごみを減らすために、自分が協力できることを考える。

例題 1

ごみを次のように分類します。下の(1)~(7)のごみはどのごみにふくまれますか。ア~オの記号で答えましょう。

- ア 燃やせるごみ…生ごみや紙くずなど、燃やして処理できるごみ。
 イ 燃やせないごみ…金属や陶器などでできた小さなごみ。
 ウ 資源ごみ…資源として再利用できるごみ。
 エ 大型ごみ…ごみ袋に入れて捨てることのできない大きなごみ。
 オ 危険ごみ…人の体に有害な物質をふくむごみ。

(1)



(2)



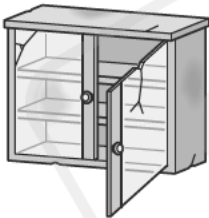
(3)



(4)



(5)



(6)



(7)



- (1)() (2)() (3)() (4)()
 (5)() (6)() (7)()

考え方

ステップ 1

ごみは、どのように (①) するかによって、いろいろな種類に分類できます。あなたの家庭でも、ごみを「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」というように (②) して、決められた日に出していることでしょう。

ステップ 2

古紙やペットボトルなどは、特別な方法によって原料にもどして、また製品として (③) することができるので、「資源ごみ」として出します。これは限りのある資源を大切に使うための工夫です。

ステップ 3

乾電池などは、人体にとって (④) な物質がふくまれている (⑤) なので、じゅうぶんに注意をして、決められた方法にしたがって出しましょう。

例題2

ただしさんは、ジュースを飲んだとき、かんにAのようなマークがついていることに気づきました。ただしさんとお父さんの会話を読んで、あとの問いに答えましょう。

た だ し：「お父さん、かんについてこのマークは何なの？」

お父さん：「字を読んでごらん。なんて書いてある？」

た だ し：「『アルミ』と書いてあるよ。」

お父さん：「つまり、それは、①を意味しているんだよ。

そして、矢印は、このかんに②ということを表しているんだ。」

た だ し：「へえ、知らなかったよ。」

お父さん：「このようなマークを製品につけることによって、③としているんだ。その結果、今では、アルミかんのリサイクル率がほぼ90%まで高まっているんだよ。」

た だ し：「みんなが協力することによって、ごみを減らしていこうとしているんだね。」



(1) 会話文中の①にあてはまる文を考えて書きましょう。

()

(2) 会話文中の②にあてはまる文を考えて書きましょう。

()

(3) 会話文中の③にあてはまる文を考えて書きましょう。

()

考え方

ステップ 1

現在、お店で売られている製品には、その製品に使われている材料を示すマークがつけられています。このマークを「識別マーク」といい、資源となるごみの(①)をわかりやすくするためのものです。

ステップ 2

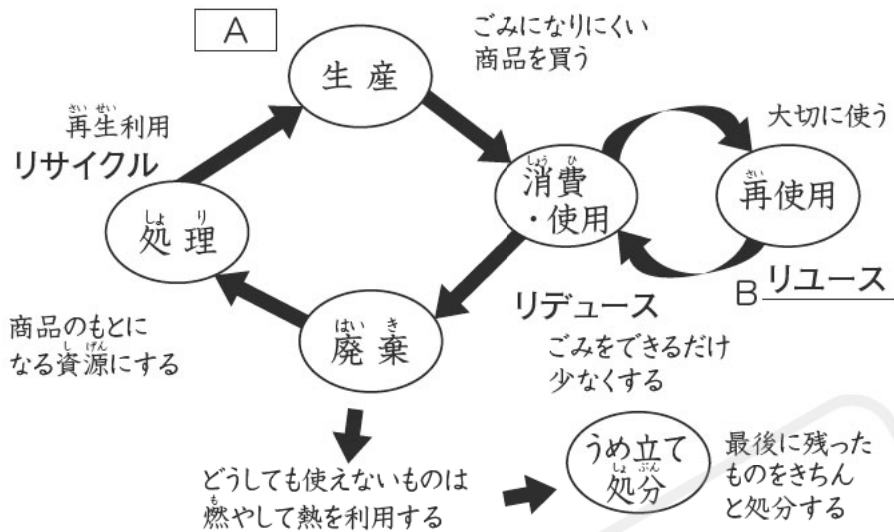
矢印などがえがかれたマークがついているものは、(②)することができます。

ステップ 3

ごみ問題の解決をめざしてつけられたこのような識別マークは、人々の(③)への(④)を高めることが期待されています。それぞれのマークが持つ意味を理解して、環境を守るために何ができるかを考えるようにしましょう。

例題3

次の図はごみを減らすための循環型社会のしくみを表したものです。この図と、図を説明した文について、あとの問いに答えましょう。



循環型社会とは、ものを大切に使い、使い終わったあとでも、もう一度使えるようにすることを基本とした社会です。循環型社会のキーワードとして3Rとよばれる言葉があります。上の図に示されているように、ごみを再生して利用することを意味する「リサイクル」、ごみをできるだけ少なくすることをめざす「リデュース」、ごみを出さないようにするために商品を再使用するという意味を持つ「リユース」が3Rとよばれるものです。

(1) 図中の **A** には、循環型社会において生産する側の心構えを表す文があてはまります。この文を考えて書きましょう。

()

(2) 図中の——線Bについて、「リユース」の方法を1つ考えて書きましょう。

()

考え方

ステップ ①

循環型社会の基本的な考え方に3つのR(3R)があります。ごみになりにくい商品をつくったり、ごみになりにくい商品を買ったりして、ごみをできるだけ()することをリデュースと言います。

ステップ ②

使えなくなった商品を何らかの方法で()することをリユースと言います。

ステップ ③

プラスチックや紙などのごみを資源として()することをリサイクルと言い、ごみを出すときに、資源になるごみを分別することはとても大切なことです。

確 認 問 題

- 1 まさきさんがお母さんにたのまれてごみを出しに行くと、ごみ集積所に次のような掲示があることに気づきました。これについて、あとの問いに答えましょう。⇒例題1

ごみはきめられた日に出しましょう！

ごみ収集日

燃やせるごみ	毎週	火・金曜日
燃やせないごみ	毎週	木曜日
資源ごみ	毎週	水曜日
危険ごみ	第1・3週	水曜日

(1) 次のごみは、それぞれいつ出せばよいか答えましょう。

- ① つかなくなった蛍光灯 ()
- ② 古新聞・広告 ()
- ③ こわれたホッチキス ()
- ④ キャベツのしん ()

□(2) このようにごみを分別して出すのは、何のためだと思いますか。考えて書きましょう。

()

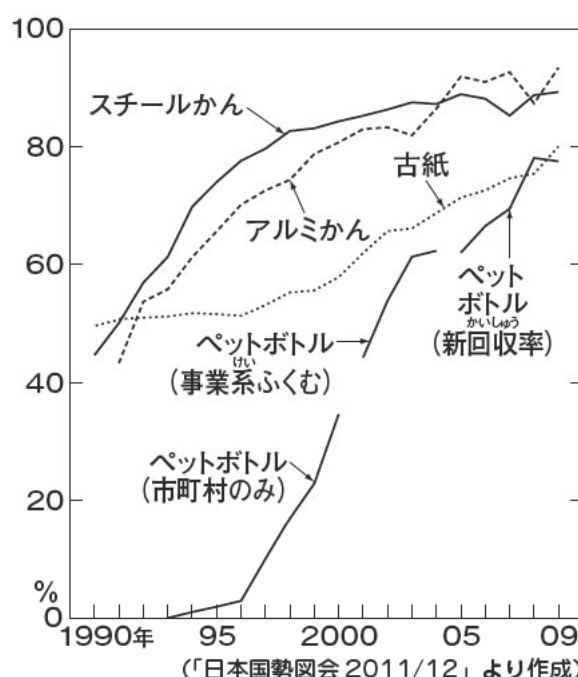
2 右のグラフは、リサイクル率の移り変わりを示したものです。このグラフを見て、次の問いに答えましょう。⇒例題2, 例題3

□(1) リサイクル率はどのようになっていますか。
グラフから読み取れることを書きましょう。

()

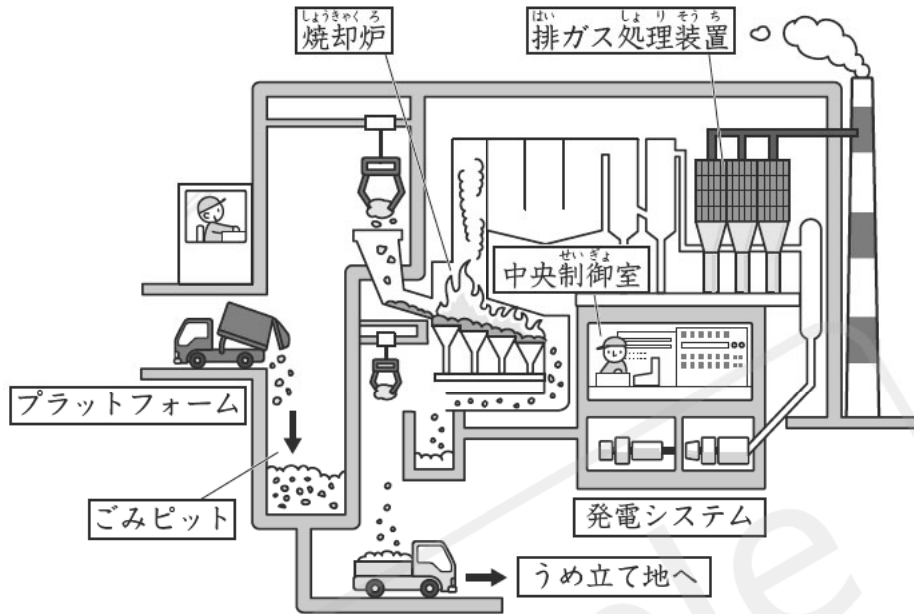
□(2) リサイクル率の変化について、あなたはどのように考えますか。あなたの意見を書きましよう。

()



練習問題 A

1 ひろみさんは、校外学習で、次の図のような清掃工場を見学し、そのことをレポートに書きました。これについて、あとの問いに答えましょう。



ひろみさんのレポート

パッカー車（ごみ収集車）が集めてきたごみは、深くて広い **A** にためられていました。そこにためられたごみはクレーンでつりあげられて、焼却炉で燃やされます。このとき、人体に悪い影響がある物質を出さないために、ごみは **B** で燃やされます。ごみを燃やすときに出る熱はいろいろなことに利用されているそうです。また、ごみが燃やされるときに出る、けむりの中にふくまれる人体に有害なものは **C** で取り除かれます。焼却炉で燃やしたあとの灰は、トラックで **D** に運ばれていきました。 **E** では、コンピュータを使って、24 時間体制で、焼却炉の温度管理などを行っているそうです。

□(1) ひろみさんのレポート中の **A** ~ **E** にあてはまる言葉を答えましょう。

- | | | | |
|-----|---|-----|---|
| A (|) | B (|) |
| C (|) | D (|) |
| E (|) | | |

□(2) ひろみさんのレポート中の——線部について、ごみを燃やすときに出る熱をどのようなことに利用していると思いますか。考えて書きましょう。

(

